

外来診療のご案内

摂食嚥下(ごっくん)外来

食事摂取に関することを他職種でコンサルテーションしている外来が つかえ感がある あります。「食物や飲み物、唾液などでむせてしまう」「経管栄養をして いるが、ちょっとでも口から食べたい」など食事の形態をどのようにした らよいのか?リハビリはあるのか?など診察し、必要に応じて嚥下造影 検査や栄養指導・自宅で行うリハビリなどの方法を指導いたします。I 人 Ⅰ 人の機能にあった摂取方法の工夫をして「食の喜び」を感じるこ とができるように支援させていただきます

飲み込み のどの づらい 食べると むせる 痰が絡む せき 込む 食べるのに 食べ物が口から

時間がかかる

こぼれる

痙縮外来

脊髄損傷後や脳梗塞など筋肉の緊張が高まる痙縮で「手足が動きずらい」や「手足が勝手に突っ張 る」「握ったままで開きずらい」「足先が裏側に曲がる」「爪が手掌にくいこむ」などの症状でお困りの 方へ少しでも緩和できるように支援させて頂いております

一 治療について 一

ボツリヌス療法や神経根ブロック療法をしています

- 期待する効果 -

筋肉に注射をすることで手足の関節が動かしやすく、日常生活動作が行いやすくなります。 拘縮の予防や痙縮の痛みが緩和し、注射後はストレッチを行いながらリハビリテーションと併用する ことでより効果的になります

地域医療連携:検査

神経伝導筋電図検査(必要時に針筋電図実施) を他院の方々からお受けしております 申し込み方法についてはホームページをご参照 いただくか、お電話でお問い合わせ下さい





装具外来

麻痺や切断後の装具・義肢など、各種装具の 作製をしています

当院以外の施設で作製した装具や使用中の 装具の修理、調整などもおこなっています ※身体障害者手帳で申請等が必要になりま す。状況によって自費で作製も可能です

その他

摂食嚥下や痙縮・ボツリヌス療法・筋電図など気になることなどございましたら、 電話またはホームページの「外来お問い合わせ」にご連絡をください。

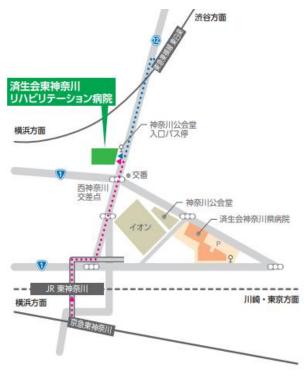


社会福祉法人 財団 済生会東神奈川リハビリテーション病院 外来診療表

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	一診	江端 広樹	江端 広樹	江端 広樹	江端 広樹	鈴木 俊幸
	2診	鈴木 俊幸		鈴木 俊幸	水野 勝広 (第2·5週)	宇内 景 (第3週)
		吉田嵩		西村 温子 松原 大樹	新城 五郎	三浦 治己
午後	Ⅰ診	江端 広樹 (通所 初診)		江端 広樹 (通所 初診)	江端 広樹 (通所 初診)	
	2診				水野 勝広 (第2·5週)	宇内 景 (第3週)

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
特殊 外来	午前	摂食嚥下外来	装具外来	摂食嚥下外来		
	午後		痙縮外来			装具外来
検査	午前					
	午後		筋電図検査		筋電図検査	

- ※ 完全紹介・予約制です。事前に電話で予約をしていただき、当日紹介状をご持参ください
- ※ 摂食嚥下外来は、認定看護師が主に行っております。食事の形態を考慮し、嚥下体操の指導等を行います
- ※ ご希望があれば、摂食嚥下等に関する管理栄養士の栄養相談・指導(紹介状が必要)を受けることができます
- ※ 筋電図は、事前予約が必要です。神経伝導検査をおこない必要があれば針筋電図も実施できます (ホームページの「地域連携」→「筋電図申込書」をご使用ください)
- ※ 通所リハビリテーションのご利用は、介護保険になります。初回の診察および3か月に1回の定期的な診察は 医療保険になります。申し込み方法は、担当のケアマネージャーから当院の通所に直接連絡をしていただき、 お申し込みしていただきます。送迎エリアと時間が決まっていますので、ご相談ください



― 交通機関のご案内 ―					
JR	東神奈川駅より	徒歩5分			
京浜急行	京急東神奈川駅	徒歩7分			
東急東横線	東白楽駅より	徒歩5分			
市営バス	神奈川公会堂入口バス停よりすぐ				

一 駐車場のご案内 一駐車状可能台数 19台(障害者用 1台)

各種外来や検査についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください 社会福祉法人器済生会東神奈川リハビリテーション病院

電話 : 045-324-3600 外来担当まで

FAX : 045-324-3555

検査の申し込み : 045-548-6089 医事課担当まで

e-mail : K-gairai@higashikanagawa.saiseikai.or.jp

作成日 2024年7月